



一年の計は元旦にあり。

今年、古希を迎えます。

年の初めに、大好きなサミュエル・ウルマンの、「青春の詩」を改めて心に刻んでいます。

特に、冒頭の一節は何度読んでも飽きることがありません。

**青春とは人生のある期間を言うのではなく心の様相を言うのだ。優れた想像力、逞しき意思、炎ゆる情熱、怯懦を却ける勇猛心、安易を振り捨てる冒険心、こういう様相を青春というのだ。(中略)**

**人は信念と共に若く 疑惑と共に老ゆる**

**人は自信と共に若く 恐怖と共に老ゆる**

**希望ある限り若く 失望と共に老い朽ちる**

**(以下略)**

青春という言葉自体、力強く、年を重ねた人間を寄せ付けないところがあるけれど、歴年齢とは関係ないのだというウルマンのメッセージに力を得て、もうここら辺でいいかな、などと思わずに、今年一年、目標に向かって力一杯走ってみたいと思っています。酉年だから思いっきり羽ばたいてみようと思っています。今年もよろしくお祝い致します。